

平成 28 年 2 月 15 日

各位

会 社 名 株式会社ソリトンシステムズ 代表者名 代表取締役社長 鎌 田 信 夫 (JASDAQ コード番号: 3040)

執行役員管理本部長 田嶋哲人

(TEL.: 03-5360-3801)

特別損失等の計上及び平成 27 年 12 月期連結業績予想と実績値の差異並びに個別の前期実績と当期実績の差異に関するお知らせ

当社は、平成27年12月期(平成27年4月1日~平成27年12月31日)において、下記のとおり特別 損失等を計上することになりましたのでお知らせいたします。また、平成27年5月22日に公表した通期 連結業績予想と実績値並びに個別の前期実績と当期実績に差異が生じましたので下記の通りお知らせいた します。

記

1. 特別損失等の計上

本日別途開示しております「平成 27 年 12 月期 決算短信[日本基準] (連結) 1.経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析」に記載の通り、デンマークの当社連結子会社 Excitor A/S (以下、Excitor 社) について、スマートデバイス向け次期セキュリティプラットフォームの開発が終段に近く、リリース前という状況もあり、既存製品の販売が予想より伸長していません。同社ののれんについて保守的に評価をし、本日開催の取締役会で全額減損処理を行うことといたしました。

その結果、平成27年12月期の連結決算で特別損失として減損損失543百万円を計上し、個別決算で営業外費用として貸倒引当金繰入632百万円を計上することとなりました。

2. 平成 27 年 12 月期 (平成 27 年 4 月 1 日~平成 27 年 12 月 31 日) 通期連結業績予想と実績値の差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属す	1株当たり
				る当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	9, 700	450	435	290	30. 81
実績値 (B)	10, 278	452	435	△301	△31. 99
増減額(B-A)	578	2	0	△591	_
増減率 (%)	6.0	0.7	0.2	_	_
(ご参考)前期実績					
(平成27年3月期)	12, 439	1,072	1, 043	633	67. 30

(注) 当社は、連結決算日(当社事業年度末日)を毎年3月31日としておりましたが、平成27年6月20日開催の第37回定時株主総会において、定款一部変更を決議し、連結決算日を毎年12月31日に変

更しました。従いまして、平成 27 年 12 月期は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日まで の 9 ヵ 月間となっております。

3. 連結業績予想と実績値の差異発生の理由

本日別途開示しております「平成 27 年 12 月期 決算短信[日本基準] (連結) 1.経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析」に記載の通り、当連結会計年度につきまして、自社のセキュリティ製品の販売とサービスの提供が堅調に拡大し、売上高は 10,278 百万円と前回予想より 6.0%増収となりました。また、営業利益と経常利益も海外体制の強化で費用が増加しましたが、前述の売上高の増収効果により、前回予想より若干増益となりました。

しかしながら、前述の Excitor 社ののれんの減損処理により、親会社株主に帰属する当期純損失は 301 百万円と前回予想より 591 百万円悪化いたしました。

なお、当該のれんの減損は一過性のものであり、当期末配当金については前回予想のまま 1 株につき 7.5 円とし、既に実施済みの中間配当金 7.5 円と合せて、年間配当金も前回予想のまま 1 株につき 15 円としております。

4. 前期(平成 27 年 3 月期[平成 26 年 4 月 1 日~平成 27 年 3 月 31 日])個別業績と当期(平成 27 年 12 月期[平成 27 年 4 月 1 日~平成 27 年 12 月 31 日])個別業績の差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり
					当期純利益
前期実績(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
(平成27年3月期)	11, 396	916	870	525	55. 77
当期実績 (B)					
(平成27年12月期)	8, 959	528	△135	△364	△38. 64
増減額(B-A)	$\triangle 2,437$	△388	△1,005	△889	_
増減率 (%)	△21.4	△42. 4		_	_
(ご参考)					
12ヵ月換算額	11, 945	704	△180	△485	_

- (注) 1. 決算期変更に伴い、当期は9ヵ月の変則決算となっています。
 - 2. (ご参考) の 12 ヵ月換算は、4 月~12 月の 9 ヵ月分を単純平均し、12 を掛けたものであります。

5. 個別業績の差異発生の理由

前述の決算期変更に伴い、当期は9ヵ月の変則決算となったため、売上高と営業利益で差異が生じました。また、当該決算期変更に加え、前述のようにExcitor社ののれんの減損処理により、営業外費用として貸倒引当金繰入632百万円を計上することになったため、経常利益と当期純利益で差異が生じました。

以 上